ワークショップ

「地域や学校の課題を解決するために「校内研修リーダー養成のための研修の手引き」並びに「ICT活用ステップアップ映像集」を活用した校内研修計画を立案しなさい。」

研修計画ワークショップの目的

- ICTの研修モジュールを使って、**ICT利活用における研修プログラム**を作成します。

- ワークショップを通して、各学校で開発する指導方法に取り入れていただきたい**研修モジュール①研修モジュールや②ICT活用ステップアップ映像③岐阜県独自のモジュールを使った研修プログラムの開発**について共通理解を図ります。

- また、その研修成果を**評価・確認する方法**を検討します。

研修計画ワークショップの目的

- 研修モジュールとグループで設定した各地域実態に合せた独自の研修を組み合わせて、グループとして１つの2時間研修プログラムを作成しましょう。

- 作成する項目：グループワークシート
- 研修名、対象（受講対象者）、連携先、目標
- 「WG3の１０モジュール＋独自モジュールから2時間で計画する研修の流れ」(カード)
- 2時間研修の導入(研修活動)、課題の視点、評価・確認方法（色別の付箋）
- 研修の工夫

①研修テーマを決めよう（10分）

- 研修モジュールを組み込める**「研修テーマ」**を決めます。

- その単元で目指す、**「学習到達目標」**のを決めます。

- グループ内で研修テーマの紹介と、どのような意味で＜学習到達目標＞を決めたかについて、順番にイメージを共有します。

②研修プログラムを考えよう（15分）

- 学校や地域の課題に対応した研修プログラムを、ブロック図の形式で考えます。

- その研修で目指す、「学習到達目標」を決めます。
- 研修モジュールや研修活動を付箋紙に書いていただき、研修プログラムを図式して考えます。
  - ・通常の研修活動は**黄色**、研修モジュール活用する研修活動は**水色**の付箋に書きます。
  - ・どの課題の視点に対応するかを**緑色**、評価・確認などは**赤色**の付箋に書いて、研修活動に貼ります。

ワークシート（研修プログラム）

【グループワークシート（研修カリキュラム組み合わせ）】　　平成28年12月10日

平成27・28年度文部科学省委託　「ICTを活用した教育推進自治体応援事業」　指導主事を対象としたI校内研修リーダー養成研修の実践方法について

研修名	対象	連携先	目　標

地域・学校の課題
1.　　2.
3.　　4.

2時間研修内での実施内容の順番

1	2	3	4
5	6	7	8

2時間研修の導入（研修活動）　モジュール内容　課題の視点　評価・確認方法

研修の工夫
1.
2.
3.
4.
5.

②研修プログラムを考えよう

通常の
研修活動

各種研修モジュールを活用した活動

課題の視点

評価・確認

③研修計画を発表しよう（各7分）

□ 順番に研修ブロック図を説明します。

・研修のあらまし
・どのような課題の視点を狙うか
・ICTをどのように活用するか
・評価・確認は適切か

□ 説明について、相互のアドバイスや、担当者からの助言を参考に、ブロック図を修正します。

・学習到達目標を確実にカバーできるか
・課題の視点の想定は妥当か
・具体的にどのような活動で課題の視点を実現するか
・ICTの活用は妥当か
・評価・確認はできているか

説　明
（2分）

→

ディスカッション
（3分）

→

修　正
（2分）

研修ブロック図の例

テーマ：授業力に長けるがICTに苦手意識を持つ層のための研修(2時間)

学校における教育の情報化 → ICTを活用した授業改善 → 次期学習指導要領の視点 → 先進・優良事例紹介

ICT活用指導力アンケート【教員研修】

授業改善のポイント

アクティブラーニングとICT活用

ICT活用ステップアップ映像※（独自） → 授業ICT活用ポイント → ICT活用授業設計 → ICT活用指導力のチェック

具体的な活用例

ICTの教育効果

授業改善の方法

ICT活用指導力アンケート【教員研修】

※　平成26年度文部科学省事業WG2　映像を事例として活用

④評価の場面を考えよう（各２分）

□学習到達目標に対応した評価方法を考えよう。

評価案発表

（１分）

→

ディスカッション

（５分）

→

修正

（２分）

ポイント

◆変容型評価
◆ルーブリック評価
◆パフォーマンス評価
◆ポートフォリオ評価

2時間研修計画の作成

地域や学校で、「地域や学校の課題」で解決したい内容を、
２～３つ選び研修計画を立案してください。

ワークシート①

- 研修名
- 対象（受講対象者）
- 連携先
- 学習到達目標
- 研修活動（**水色**の付箋）
- 研修モジュール（**黄色**のモジュール）
- 課題の視点（**緑色**の付箋）
- 評価・確認方法（赤色の付箋）
- 研修の工夫

全体発表

【演習】地域や学校の課題の抽出

グループワーク

- 付箋紙
- A3用紙

地域の学校の課題の抽出

現在、あなたの地域の学校でICTを活用する際に、課題と感じる事を具体的に想定し、付箋に簡潔に記入してください。（５個以上）

例）

ICTを活用した授業設計方法がわからない
ICT活用のスキルアップが必要
教育の情報化についての研修が必要
研修計画の設計をどのようにしたらどうかわからない
先進・優良事例の紹介をしたい

地域や学校の課題の共有

グループ全員にわかるように説明してください。

地域や学校の課題の分類・整理

● ICTに関するどんな課題をテーマとするか
● 主に「誰」を対象に
● どんな研修をすること（力を育成すること）が必要か
をグループで話し合って課題を３つに絞ってください。

- テーマ
- 地域や学校の課題
- 研修対象
- 連携先
- 学習到達目標

グループワークのまとめとポイント

現状の描写＜グル―プ作業＞
①本研修内でグループとして検討したい課題を、話合いの上抽出し、「A3白紙」に付箋を張り付けてください。

②主に学校、地域内で「誰」がどんな対応をすることが必要かを考え、それぞれの課題を、適宜分類してください。

＜配布物＞　A3白紙　10部（グループ１枚）
ポストイット　1人10枚程度